

# 101-58

## 問題文

クッシング症候群の臨床症状及び所見に該当するのはどれか。1つ選べ。

1. 低血圧
2. 低血糖
3. 中心性肥満
4. 筋力増強
5. 皮膚の肥厚

---

## 解答

3

## 解説

クッシング「症候群」とは、慢性糖質コルチコイド過剰症候群です。（※似た名前で、似た病態ですが異なる病名として、クッシング「病」があります。）ステロイド薬を過剰に摂取している状態と考えると、理解しやすいと思います。ステロイド系の薬の代表的な副作用に該当する症状が表れます。

ステロイド系の薬の代表的な副作用としては、ムーンフェイス、中心性肥満、高血圧、高脂血症、糖尿病 などがあります。

選択肢 1,2 は、逆です。

選択肢 3 は、正しい選択肢です。

選択肢 4 ですが

筋肉は衰えます。「ステロイドで筋肉増強」といった広告や表現がありますが、筋肉増強の文脈において「ステロイド」とは、「テストステロン」というステロイドの一種を表します。本問における糖質コルチコイドのことではありません。そして、糖質コルチコイドが過剰にあると筋肉は衰えます。

選択肢 5 ですが、皮膚は薄くなります。

以上より、正解は 3 です。